



# 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タチエス

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中山 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 野上 義之

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 042-546-8117

平成28年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	132,132	△0.5	2,580	66.7	4,318	95.6	1,995	—
28年3月期第2四半期	132,772	12.9	1,548	—	2,207	92.5	△221	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △5,636百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 958百万円 (△60.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	56.32	—
28年3月期第2四半期	△6.24	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
29年3月期第2四半期	152,321	—	80,632	—	50.3
28年3月期	163,826	—	87,701	—	50.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 76,546百万円 28年3月期 82,877百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	9.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当8円00銭 記念配当1円00銭

29年3月期 期末(予想)配当金の内訳: 普通配当8円00銭 記念配当1円00銭

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	△4.8	7,500	8.9	10,400	34.2	5,000	196.7	141.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	36,442,846 株	28年3月期	36,442,846 株
29年3月期2Q	1,004,525 株	28年3月期	1,004,491 株
29年3月期2Q	35,438,331 株	28年3月期2Q	35,438,389 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等により企業収益や雇用環境は改善が見られたものの、円高の進行や株価低迷により消費マインドの回復には至らず、景気は足踏み状態が続いております。また、海外におきましては、欧州では英国のEU離脱問題が懸念されたものの、世界経済への影響は限定的であり、米国と共に引き続き回復基調にありました。一方、中国を中心とした新興国においては景気下振れのリスクも懸念され、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では軽自動車増税の影響や、燃費不正問題の影響などから販売減少が続いております。海外において、中国市場は小型車向け減税措置による市場の活性化が継続しております。一方、米国市場ではこれまで拡大が続いた新車市場で減速感が強まり、東南アジア市場では販売台数が上向く地域が見られるものの、先行きは不透明な状況にあります。更に、ブラジル市場においては依然低迷が続いております。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、国内及び海外ともに販売は底堅く推移したものの、為替変動に伴う円換算額減少により、売上高は1,321億3千2百万円（前年同四半期比0.5%減）と微減となりました。利益面につきましては、量産効果及び合理化努力による利益貢献等により、営業利益は25億8千万円（前年同四半期比66.7%増）となりました。経常利益は、海外子会社での為替差益の発生等により、43億1千8百万円（前年同四半期比95.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億9千5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億2千1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日 本

海外向け車種の販売増加等により、売上高は555億9千2百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益は5百万円（前年同四半期は営業損失5億2千2百万円）となりました。

## ②北 米

為替変動に伴う円換算額の減少により、売上高は237億7千9百万円（前年同四半期比5.3%減）、営業利益は7億9千3百万円（前年同四半期比22.3%減）となりました。

## ③中 南 米

販売は増加したものの為替変動に伴う円換算額の減少により、売上高は300億9千7百万円（前年同四半期比6.3%減）、営業損失は6億9千9百万円（前年同四半期は営業損失5億1千6百万円）となりました。

## ④欧 州

売上高は8億1千8百万円（前年同四半期比270.5%増）、営業損失は3億6千4百万円（前年同四半期は営業損失1億7千8百万円）となりました。

## ⑤中 国

売上高は204億4千8百万円（前年同四半期比0.9%減）、量産効果及び合理化努力による利益貢献等により営業利益は29億4千9百万円（前年同四半期比69.6%増）となりました。

## ⑥東南アジア

売上高は13億9千5百万円（前年同四半期比26.4%減）、営業損失は2千6百万円（前年同四半期は営業利益6千3百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,523億2千1百万円と前連結会計年度末に比べ115億5百万円減少しております。これは主に、現金及び預金が47億1千5百万円、投資その他の資産が32億8千2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、716億8千9百万円と前連結会計年度末に比べ44億3千5百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が19億1千5百万円、未払法人税等が11億1千4百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、806億3千2百万円と前連結会計年度末に比べ70億6千9百万円減少しました。これは主に、為替換算調整勘定が74億4千1百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、為替レートは1米ドル=105円、1メキシコペソ=6円、1ユーロ=116.5円、1中国人民元=16円、タイバーツ3円を前提としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,602	33,886
受取手形及び売掛金	38,737	39,519
有価証券	176	158
商品及び製品	1,797	1,872
仕掛品	462	412
原材料及び貯蔵品	8,404	7,971
その他	7,031	6,265
貸倒引当金	△36	△22
流動資産合計	95,175	90,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,025	11,034
機械装置及び運搬具（純額）	11,492	9,689
その他（純額）	10,194	9,911
有形固定資産合計	33,713	30,636
無形固定資産		
のれん	86	72
その他	1,006	986
無形固定資産合計	1,093	1,058
投資その他の資産		
投資有価証券	25,422	23,187
その他	8,430	7,383
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	33,844	30,562
固定資産合計	68,651	62,257
資産合計	163,826	152,321

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,159	42,243
短期借入金	4,312	1,020
未払法人税等	1,886	772
役員賞与引当金	50	-
その他	16,248	16,327
流動負債合計	66,656	60,363
固定負債		
長期借入金	3,500	6,500
役員退職慰労引当金	11	13
退職給付に係る負債	606	521
その他	5,350	4,290
固定負債合計	9,468	11,325
負債合計	76,125	71,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	9,247	9,247
利益剰余金	53,580	55,292
自己株式	△1,441	△1,441
株主資本合計	70,427	72,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,054	3,423
為替換算調整勘定	8,508	1,067
退職給付に係る調整累計額	△112	△84
その他の包括利益累計額合計	12,450	4,406
非支配株主持分	4,824	4,085
純資産合計	87,701	80,632
負債純資産合計	163,826	152,321

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	132,772	132,132
売上原価	123,049	121,009
売上総利益	9,722	11,122
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	2,202	2,128
発送運賃	1,030	956
その他	4,941	5,456
販売費及び一般管理費合計	8,174	8,541
営業利益	1,548	2,580
営業外収益		
受取利息	127	162
受取配当金	140	125
持分法による投資利益	1,143	1,020
為替差益	-	385
雑収入	134	96
営業外収益合計	1,546	1,790
営業外費用		
支払利息	66	29
為替差損	804	-
雑支出	15	22
営業外費用合計	886	52
経常利益	2,207	4,318
特別利益		
固定資産売却益	1	9
子会社清算益	-	161
特別利益合計	1	171
特別損失		
固定資産処分損	9	34
投資有価証券評価損	-	28
関係会社出資金評価損	31	-
ゴルフ会員権評価損	-	2
特別損失合計	41	65
税金等調整前四半期純利益	2,167	4,425
法人税、住民税及び事業税	1,222	1,399
法人税等調整額	259	△55
法人税等合計	1,482	1,344
四半期純利益	685	3,080
非支配株主に帰属する四半期純利益	906	1,084
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△221	1,995

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	685	3,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△382	△630
為替換算調整勘定	730	△6,027
退職給付に係る調整額	△22	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△52	△2,062
その他の包括利益合計	272	△8,717
四半期包括利益	958	△5,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10	△6,047
非支配株主に係る四半期包括利益	948	410

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,167	4,425
減価償却費	2,451	2,521
のれん償却額	14	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△13
受取利息及び受取配当金	△268	△287
支払利息	66	29
持分法による投資損益(△は益)	△1,143	△1,020
固定資産処分損益(△は益)	8	24
子会社清算損益(△は益)	-	△161
投資有価証券評価損益(△は益)	-	28
売上債権の増減額(△は増加)	△1,883	△5,183
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,201	△611
仕入債務の増減額(△は減少)	4,051	3,185
その他	2,918	1,232
小計	6,181	4,181
利息及び配当金の受取額	946	1,073
利息の支払額	△31	△20
法人税等の支払額	△1,585	△2,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,510	3,227
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,464	-
有価証券の純増減額(△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△2,246	△1,268
有形固定資産の売却による収入	44	74
投資有価証券の取得による支出	△19	△19
投資有価証券の売却による収入	290	100
子会社出資金の取得による支出	-	△437
関係会社株式の取得による支出	△198	-
その他	△206	△620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,800	△2,172
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	524	138
長期借入れによる収入	-	3,000
長期借入金の返済による支出	-	△3,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への配当金の支払額	△755	△1,149
配当金の支払額	△283	△283
その他	△187	△186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△702	△1,480
現金及び現金同等物に係る換算差額	544	△4,167
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,552	△4,592
現金及び現金同等物の期首残高	31,682	37,598
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,234	33,006

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	52,815	25,103	32,111	220	20,624	1,896	132,772	—	132,772
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,309	430	1,976	220	6,150	218	11,305	△11,305	—
計	55,125	25,533	34,087	441	26,774	2,115	144,077	△11,305	132,772
セグメント利益 又は損失(△)	△522	1,020	△516	△178	1,739	63	1,606	△58	1,548

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	55,592	23,779	30,097	818	20,448	1,395	132,132	—	132,132
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,707	216	2,565	152	4,833	519	9,996	△9,996	—
計	57,300	23,995	32,663	970	25,282	1,915	142,128	△9,996	132,132
セグメント利益 又は損失(△)	5	793	△699	△364	2,949	△26	2,657	△76	2,580

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。